

(様式1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 29年 7月 31日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3490100850		
法人名	有限会社サカコーポレーション		
事業所名	グループホーム ガーデンの家 落合南		
所在地	〒739-1732 広島県広島市安佐北区落合南9丁目5-20 (電話) (082) -843-4165		
自己評価作成日	平成29年6月15日	評価結果市町受理日	

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyosyoCd=3490100850-00&PrefCd=34&VersionCd=022
-------------	---

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	一般社団法人広島県シルバーサービス振興会
所在地	広島市南区皆実町一丁目6-29
訪問調査日	平成29年7月28日

【事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点（事業所記入）】

地域とのつながりを大切にしています。本人様のできる事・したい事を継続できるよう『役割作り』に取り組んでいます。入居者様同士もお互いできないところを助け合いながら生活しています。今年度より入居者様一人ひとりのメモリアルブックを作成し、生活歴を入居者様・家族様と一緒に聞き取ることでケアに活かす取組みを行っていきます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

新設し一年目の事業所として地域に親しまれ、同建物内の小規模多機能センターと共に様々な活動やもちつき会やそうめん流しを催すほか、「健康体操教室」など地域交流スペースを活用した取り組みを通じ、地域との絆を育んでいる。利用者・家族などの思いに寄り添い、心の通い合える関係づくりや環境整備に努め、利用者の穏やかな暮らしを築いている。職員のスキルアップやチームケアの向上を目指し、「こぼれび」「ひだまり」の各ユニット名のとおり温かみのある家庭的な雰囲気の中で、利用者一人ひとりが個性を活かしながら、その人らしく過ごせるように心がけ日々尽力している事業所である。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。	朝礼時に理念の唱和を行い、施設内研修等でも理念の唱和を行い共有できている。	運営理念を基とし、心と心の通い合った関わりを大切に、利用者一人ひとりのいきいきとした生活を護り、日々のケアに活かせるよう職員間で意識統一に努めている。半年毎に個人目標やフロア毎の目標を定め、折りにふれ、振り返りを行っている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	地域交流行事やボランティア来園時には地域の方にもお声をかけ参加を促している。日常的な交流では散歩時や毎週水曜日に開催している『健康体操教室』で地域の方が来られた際に一緒になって体操を行っている。	地域で催していなかった餅つき会を事業所で開催し、地域ぐるみで楽しめるような交流を図っている。地域交流室を活用したイベントにも、利用者や地域住民が気軽に集えるよう工夫した企画を重ね、地域との関わりを育んでいる。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	地域交流室を開放した催し物に地域の方、利用者様も参加し、交流を図っている。	/	/
4	3	○運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	町内会長、老人会の会長、民生委員、地域包括、地域連携委員（施設内の職員）に参加して頂き、取組みの説明を行い、助言等を頂いている。	隔月開催の当会議には、地域や行政関係者の参加を得て、現状や行事報告及び意見交換がなされている。利用者・家族・その他関係者の参加も呼び掛け、より活発な意見・提案などを取り入れ、運営に活かしていく姿勢がある。	運営推進会議の議事録の整備や、家族・関係者が面会時などで閲覧可能なように設置する工夫など、更に理解を得て充実を図る取り組みに期待します。
5	4	○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取組んでいる。	制度上の不明点の確認等は積極的に行い、地域包括の職員とも協力関係を築いている。	地域包括支援センター職員の運営推進会議への参加をはじめ、日頃から相談や手続きなど密に連携している。健康体操教室の開催ほか予防に関する催しなど積極的な協力に取り組んでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>研修等も行い拘束を行っていない。防犯上の管理から玄関は電子ロックをかけているが、入居者様の思いにはしっかりとお答えし、職員付添いのもと一緒に外に出ている。</p>	<p>定期的な研修・外部研修などを通じ職員間で啓発を促し、なるべく制約を加えないケアを実践している。ミーティング時にケースについて話し合いを重ね、未然に防ぐ取り組みに努めている。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている。</p>	<p>研修等で虐待やグレーゾーンについて学び、職員間でも機会を設けており、必要時は関係者と話し合いを行うようにしている。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>研修等で学ぶ機会を設けており、必要時は関係者と話し合いを行うようにしている。</p>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>契約の際は、管理者と計画作成担当者が行き、極力2人で対応をし理解して頂けるように努めている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>面会時や電話連絡時に意見を伺い、フロア内で話し合いを行い運営に反映できるように心がけている。</p>	<p>面会者も多く、その際の声掛けやコミュニケーションに努めている。開設から間がないこともあり、家族・関係者の意見や要望に耳を傾け、その意向を大切にしながら日々のケアに活かせるよう取り組んでいる。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>ミーティングや個人面談等を活用し職員の意見を、運営に反映できるように努めている。又会社が資格取得に力を入れており、バックアップ体制も行っている。</p>	<p>日々の申し送り時やフロア毎のミーティングで気付きや課題を話し合っている。職員がサービス委員・地域連携委員などを担当し、各々でアイデアを出し合い、運営に活かす取り組みに努めている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>職員の取り組みや実績などを報告する場を設けている。代表者も事業所を見て回り職員に声掛けを行っている。</p>		
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。</p>	<p>職員一人ひとりが望む外部研修に行けるように配慮している。又、内部の研修会に参加し、知識や技術の向上に努めている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。</p>	<p>安佐北区のケアマネ会に計画作成担当者が参加し勉強や他ケアマネとの交流を図っている。</p>		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。</p>	<p>入居時より本人様にしっかり生活歴や要望を聞き、本人様と職員との信頼関係を作っている。又、他の方ともつながりが持てるように間に入り関わりを持たせてもらっている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。</p>	各入居者様に担当を作り、担当が中心となって家族の不安に答えるようにしている。面会時にも積極的に関わりを持ち関係作りに努めている。		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p>	本人様の小さな訴えや要望にもしっかりと耳を傾け必要なサービスをケアマネが検討するようにしている。		
18		<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。</p>	家庭的な雰囲気の中での生活を意識し、洗濯、調理、掃除などの家事を一緒に行ったりしている。入居者様同士で助け合いながら生活を送っている。		
19		<p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。</p>	家族様と情報共有を行い、面会などを通じて一緒に本人様を支援していく関係作りをおこなっている。		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p>	本人様や家族様に話を伺いながら、関係が途切れないようにできている方もいるが、全利用者様に対してというところではできていない状況である。	ハーブ、フラダンス、和太鼓などボランティアの来訪も多く、利用者の楽しみになっている。個々のメモリアルブックを作成し、馴染みの関係や親しい人達とのつながりを大切にしながら、思いに寄り添い日々のケアに活かしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。	レクリエーションや一人ひとりの趣味を通じてお互いが支え合う関係を作っている。日ごろから職員が間に入り、コミュニケーションが取れる支援を行っている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。	退去後もケアマネにその後の状況の確認や同事業所に入居されている方には実際に顔を見に行ったりしている。		
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	本人様の希望や意向は、日ごろから伺い実施できるように検討している。職員の都合になっているところがあるので、その都度本人主体になるように努めている。	普段の生活の中で、さりげない会話やボディメッセージから思いや意向を汲み取っている。利用者・家族・職員が願いを込めて折った千羽鶴を平和公園に寄贈するなど一人ひとりの思いをアセスメントにつなげ、個別ケアに活かしている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。	一人ひとりのメモリアルブックの作成に取り組みを考えており、本人様、家族様から聞き取った生活歴を一冊の本にまとめ、ケアに取り組んでいこうとしている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。	一人ひとりの表情、行動、言動の小さな変化にも気が付くように努めている。記録や申し送りを職員間で共有できるように取り組んでいる。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>ケアマネや担当者を中心にその都度話し合いを行っているが、話し合いの機会が遅くなったりしている時もある。</p>	<p>担当スタッフが知り得た情報をもとに利用者・家族・医療関係者の意見を加味し、介護計画を立案している。月一回のモニタリングで見直し、利用者のライフスタイルや生活パターンを大切にして、利用者の出来ることを増やすプラン作りに取り組んでいる。</p>	
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p>	<p>日々の記録を大切に、小さな変化や気づきを共有するように努めているが、物事が起きてからの話し合いになっていることがある。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p>	<p>その都度の状況に応じて、本人様、家族様、職員で話し合い、対応を検討している。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p>	<p>諸木の公民館は活用できているが、まだまだ社会資源の把握まではできていない。散歩や体操教室に参加し近隣の方や地域を知るように努めている。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診診断</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>本人様、家族様の希望のかかりつけ医を受診してもらっている。受診の際には情報提供を行い必要であれば付き添いを行っている。</p>	<p>ほとんどの利用者がかかりつけ医の診察や応診を受けている。要望に合わせて通院同行も職員が行い、診察結果や服薬管理などの情報は家族と共有している。感染症対策にも留意している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。</p>	<p>かかりつけ医との連携を取ながら、看護師がパイプ役となり、現場の情報を医師に伝えたり、医師の話を現場に伝えたりしている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>病院関係者や家族様と情報交換を行い、状態把握や、退院時に必要な体制等の確認を行っている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。</p>	<p>重度化した場合は、医師や家族様とも話し合いを行っているが、事が起きてからの話し合いになっている。まだ終末期、看取りの事例はない。</p>	<p>ターミナルケアに関する指針があり、重度化した場合には家族・医療関係者とよく話し合い、ニーズに沿ったケアに取り組んでいる。医療機関との連携やバックアップ体制の充実を図っている。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。</p>	<p>研修やマニュアルの整備を行い、緊急時の対応をまとめたファイルも作成している。</p>		
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。</p>	<p>年2回の消防訓練（日中・夜間）地域の協力体制は運営推進会議を通じて行っているが、まだまだ不十分である。</p>	<p>年二回、消防署員立ち会いのもと避難訓練などを実施しアドバイスや指導を受けている。職員間で防災意識を高めているほか、特に車いす使用の地域住民への避難時対策として福祉車両を活用する案や、地域の消防団との連携など災害時の協力体制を整えつつある。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	人生の先輩であるという敬意を持って、接している。法人としても研修を通じて教育を図っている。	日頃から利用者を人生の先輩として敬い、個々の尊厳を護りプライバシーを損ねない接し方に留意している。法人内・外での研修により職員間で意識を深めている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	本人主体になるように心がけており、選択する機会が持てるよう、意識を持って取り組んでいる。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	体調や希望を伺いながらその日その日で支援を行っているが、職員側の都合になっている部分もある。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	服装も本人様と一緒に選んだり、お化粧品をおこなったりと身だしなみにも注意を払っている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	準備や片づけだけでなく、好みやリクエストについては皆で一緒に作る機会を設けている。	配食サービスでの提供だが味噌汁などは職員手作りで、食材の買い物に利用者も同行し、時にはカレーや麺類などを作り楽しんでいる。家族と一緒に外食をしたり、プランターで育てた野菜が食卓を飾り、トマトゼリーなどのデザートを手作りし味わうこともある。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス，水分量が一日を通じて確保できるよう，一人ひとりの状態や力，習慣に応じた支援をしている。</p>	<p>食事水分摂取表を毎日記録し，前日に少なかった方を，朝の申し送りで伝え意識して取り組んでいる。飲み物等の好みも伺いながら提供している。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように，毎食後，一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p>	<p>食事前の口腔体操を行い，食後の口腔ケアの声掛けや確認，介助を行っている。定期的な歯科受診を勧めたり，訪問歯科にも来ていただき歯の清潔に取り組んでいる。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし，一人ひとりの力や排泄のパターン，習慣を活かして，トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>排泄表を確認し，本人様の排泄パターンを知るところから始まり，トイレでできるように声掛けを行っている。</p>	<p>排泄表を活用し，なるべくトイレでの排泄を促している。夜間はパッド対応やポータブルトイレ使用のケースもあるが，毎朝ラジオ体操を行い，筋力保持に努め自立に向けた支援を心がけている。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し，飲食物の工夫や運動への働きかけ等，個々に応じた予防に取り組んでいる。</p>	<p>水分量に気をつけ，体操や散歩などで身体を動かしている。薬についてもかかりつけ医と相談し，無理のないよう調整を行っている。</p>		
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように，職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに，個々に応じた入浴の支援をしている。</p>	<p>曜日や時間は決めているが，入居者様の体調や希望に合わせて対応している。入浴剤や壁画貼りで嗅覚や視覚も楽しめるようにしている。</p>	<p>概ね週二回の入浴で，心身状況を観ながら対応し，時にはラベンダーやゆずの香りを入浴剤で楽しんだり，シャワーや清拭で清潔に努めリラックスできるよう配慮している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している。</p>	消灯時間はもうけておらず、状況に応じて休んでいただいている。		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。</p>	薬情報の差し替えを行ったり、薬のセットや配薬や内服の確認をダブルチェックで行っている。臨時薬や薬の変更時には記録に残し、症状の変化に気を付けている。		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている。</p>	小さなことでも役割として行っている。趣味をいかしての交流を行っているが、全員行えているかという点では行えていない。		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	日常的な散歩や買物、ゴミだし等の季節的な外出の機会を設けている。家族様にも協力して頂き、本人様の行きたいところに行けるように支援している	外気浴の大切さを理解し、お天気の良い日には散歩や買い物に出かけ気分転換を心がけている。西風新都へ花見に出かけたり、平和公園まで折り鶴を届けに出向くなど、家族との個別外出も含め支援している。	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。</p>	少ない額ではあるが本人様の気持ちにこえ、現金を持っている方もおられる。又、立替という形で、本人様が好きなものが買えるように支援を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>本人様の要望に合わせて、その都度電話を掛けたりしている。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>季節感のある飾りつけを、入居者様と一緒にになって行っている。生活感や清潔感が保てるように常に意識し配慮している。</p>	<p>リビングにはエアロバイクやソファが設置され、壁には習字や折り紙などの作品を飾り家庭的な雰囲気である。二階にはバルコニーがあり、職員と一緒にプランターで季節の野菜を育て日光浴も楽しめる憩いの場となっている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>テーブルの席などを適宜見直し一人ひとりがくつろぎやすいように配慮している。利用者様同士が交流しやすいように職員が間に入り関わりを持たせてもらっている。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>自宅にある小物、タンス等を置き居室の配置もなるべく自宅に近づく様に工夫している。</p>	<p>家庭での生活に近づけた馴染みのある家具・調度品を持ち込み配置し、落ち着いて暮らせるよう配慮している。朝、利用者が自室の掃除をするなど生活活動のスペースにもなっている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>家事全般を一緒に行いながら、一人ひとりができる事を継続できるように、関わりを持たせてもらっている。</p>		

V アウトカム項目() ← 左記()内へユニット名を記入願います			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係やとのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

(様式2)

2 目標達成計画

事業所名 ガーデンの家 落合南

作成日 29.8.27

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議メンバーが民生委員・老人会・地域包括・施設の地域連携委員のみの参加になっている。	より良い会議にするために会議メンバー(家族様)の参加を促す。	GH・小多機利用中の家族様に地域密着事業での取り組みを理解していただき運営推進会議への参加を促す。	今年度中
2	3	運営推進会議の添付資料や議事録内容の見直し。	誰が見ても分かるような資料の作成	・参加者名の記入 ・会議開催場所の記入	10月開催から
3		家族様が来月の取組みや予定がわからない	日々の様子や今後の活動予定を知っていただき安心していただけるような取組みを行う	2ヶ月に1回日々の様子や今後の予定などがわかる物を郵送する。	9月から
4					
5					
6					
7					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。